

みんなで守ろう!



6月30日(日)

天木森林公園コース ウッドチップ 敷設作業



▲杉・ヒノキで出来た智頭らしさあふれるウッドチップからは木の香りが漂ってきます

土師地区振興協議会が森林セラピーロード天木森林公園コースにウッドチップを敷設する作業を実施しました。このコースでは2年ぶりの敷設作業となります。

当日は雨天にもかかわらず、智頭町森のガイドの会、智頭の山人塾、合同会社 MANABIYA など地区内外から25人の参加がありました。主催者を代表して、土師地区振興協議会の徳永英太郎会長から、「子供から大人まで多くの人に利用いただいているこの素晴らしいコースを、これからも地域で守り、盛り上げていきたい。」との挨拶がありました。

今回の作業では、約170kg入りの袋が25袋分、約4.3tという大量のウッドチップが準備されました。

日頃森林セラピー利用者に提供しているおにぎり弁当が、今回の参加者に配られました。

杉・ヒノキの新しいウッドチップの道はふかふかで良い香りが漂っています。ぜひこの機会に足を運んでみてください。



▲おにぎり弁当

百人委員会林業部会主催で、桜土手の整備作業を行いました。枯死木の回収、バーク堆肥撒き作業などに約20人の参加がありました。

次回は、秋頃に智頭中学校前から下手の作業を予定しています。

智頭町の春の風物詩である桜土手の景観を守り、「智頭河畔桜Cafe フェスティバル」の頃に毎年綺麗な桜が見られるように、引き続き整備活動を行ってまいりますのでご理解とご協力をお願いします。



整備の様子

6月1日(土)

林業部会 桜土手を整備